

平成30年度事業報告書

1、『公益目的事業』

(1)地域におけるセーリングスポーツ・レクリエーション活動の普及と振興事業（松尾常務理事）

- ① 各地でのセーリング教室、海洋教室への協力
 - (1)呉市海洋教室、豪雨災害のため未実施
 - (2)福山市連盟 福山市長杯等3レース実施、ワクワクヨット教室、6/2 約20名
 - (3)尾道市連盟、海の学校等3回実施
- ② 広島セーリングスクール体験会の実施
 - (1)小学校、公民館等に案内のうえ2回実施（台風により1回中止）

(2)障がい者のセーリングスポーツ・レクリエーション活動の普及と振興事業（沖田常務理事）

ア. 2018 ハンザクラスワールド大会事業(セーリングスポーツ・レクリエーション振興事業)

- ① 2018 ハンザクラスワールド&インターナショナルチャンピオンシップ大会開催
2018/10/11~18 世界24ヶ国、選手185人 役員約100名、開会式出席役員 岸田文雄衆議院議員、河野文博 JSAF 会長、Bob.S IHC 会長、湯崎英彦県知事、松井一實市長、他来賓多数参加、ボランティア延べ700名以上参加、協賛企業100社以上、来場者数約2500名（推計）（会報2019掲載及び報告書作成済）世界及び日本各選手との交流を図った
- ② ハンザやシミュレーターを使用したセーリング体験会などを通じて広く一般に広報する(盛り上げ企画等)
インクルーシブ試乗会実施（障がい者、一般市民など）
5/26 -83名、6/23 -97名、7/14- 32名、8/18 -80名
日本財団試乗会を兼ね、障がい者セーリングスポーツの普及を行った
- ③ 強化合宿や練習会を行いハンザワールドで優秀な成績を獲得するため育成強化する
・4/7 ,4/22 ,5/6 ;19 ;20 ;27 ,6/3 ;10 ;11; 17; 24; 30 ,7/1; 8; 15; 22 ,8/25; 26 ,9/2; 8; 9 ;16 ,11/4
・ハンザワールドやその他の国内大会に出場する選手等の育成強化を図った

イ. セイラビリティ広島活動事業（藤田常務理事）

- ① 障がい者試乗会(広島市心身障害者福祉センター、廿日市特別支援学校)
5/26、6/23、7/14、8/18
- ② 各地のハンザ大会に参加し、各地域の仲間と交流を図り自立をめざす
オーストラリア及び全国ハンザ大会に参加し、各地域の仲間と交流を図った
コガラ・ベイ 4/29、江の島 5/12、三重 8/4、牛窓
- ③ ハンザやOPを使用し練習会等を通じて障がい者セーリングの普及を行う
・ハンザを使用したセーリング教室（セイラビリティ広島の活動）
4/7 ,4/22 ,5/6; 19; 20; 27 ,6/3 ;10; 11; 17; 24; 30 ,7/1 ;8 ;15; 22 ,8/25; 26、 9/2; 8; 9; 16,11/4
・日本財団からハンザ70艇の寄贈を受ける。
進水式を2018.7.29 10.6の2回計画するが、いずれも台風のため中止
・リバティー等を以下の各社より寄贈受ける トータテホールディングス、フマキラー、島屋、みづま工房、

ヤマネホールディングス、広島南ロータリークラブ、広島大学、広島大学体育会同窓会、広島大学医学部ヨット部OB会、ランドハウス

- ・2.3、303、リバティの進水式を随時行う
- ・2.4mRを中外テクノス他から寄贈を受ける
- ・OP級20艇を広島東洋カープから寄贈を受け2019年度より運用開始予定。

(3) 安全活動推進事業 (松尾常務理事)

- ① 安全講習会の実施(メンバーズミーティング)4/7 実施
- ② 救助艇の運行方法の講習と指導 4/7 実施 他随時実施 (小安協の事業)
- ③ 救助艇のマリーナ内での管理指導 随時実施
- ④ 台風等、自然災害に対する指導 4/7 実施 台風予報により随時実施
- ⑤ AED講習会の実施(水難救済会の会員としての活動) 6/28 救命講習会 1名参加

(4) マリーナ利用事業 (関連施設等の運営に対する援助及び参画事業) (藤田常務理事)

- ① JSAF、HSAF 会員募集及び活動支援 随時実施会員数 4/24 現在 224 名
- ② 施設の備品充当 ハンザワールドに向けバリアフリーな設備を拡充、充当は随時実施
- ③ 海洋気象状況の情報提供 随時実施
- ④ 競技艇・コーチボート運搬に使用するトレーラー及び備品用具の貸与 随時実施
- ⑤ 県連艇の維持管理日本財団からのハンザ70艇他協賛各社によるリバティ等の保管用のラック等の整備
ハンザワールドに向け安芸の小富士II、れもん、マーリンの3艇新造及び救助船の整備

(5) 大会等の開催、派遣事業及び育成強化等の競技力向上事業 (大原常務理事)

ア. 競技会開催事業(年間レース日程の調整と決定)

- ① 主催事業
県春期選手権 5/20(27艇)、夏期オープン選手権 7/15-16 (27艇)、会長杯 10/22(29艇)、
全日本チームレース 7/28-29 台風で中止
- ② 共同主催及び事業協力
呉みなとまつりヨットレース 4/29、県高校春期選手権 5/19-20、 県高校総体 6/2-3、
セールヒロシマ 5/26-27(71艇)、国体県予選 7/15-16(24艇)、高校新人選手権 10/21-22、
全日本OPチーム選手権大会 9/14-16(9チーム)、県ジュニア選手権大会 11/18、
中国学生選手権 9/7-9、広島市シングルハンド選手権、 西日本OP選手権 8/17-19、
2018ハンザクラスワールド 10/12-18(147艇)、福山市長杯など県東部地区のレース等
- ③ 競技艇計測・登録
県連計測は改修工事のため実施せず
ハンザワールドでの大会計測実施
- ④ 国際競技規則の運用事業
チームレースクリニックの開催 6/30、
レースマネジメント講習 初回：4/22(20名) 第2回：9/1(13名)

⑤ ジャッジ養成、資格認定講習事業

ジャッジクリニック 3/31

イ. 派遣事業 (松尾常務理事)

- ① 大会役員、選手等派遣(国体、国体広島県選手団選考・派遣等)
福井国体中央派遣、茨木ブレ国体中央派遣、国体県選手団選考・派遣等
- ② 2020 東京オリンピックに向け、コアメンバーのスキルアップやトレーニングレースへの派遣
WSC レース委員会事務局へ JSAF 派遣 9/9-13、
江の島レースマネジメントクリニックへの参加
- ③ 中四国連絡会 徳島市：2/2 (2名参加) 2019年広島

ウ. 強化事業 (小菅強化委員長)

- ① 福井国体目標得点 10点 中長期目標 30点 総合8位 29点 天皇杯8位 皇后杯5位
- ② 国体選手強化計画実施(県体協補助事業) 県外合宿、日帰り練習会を随時実施
- ③ 技術力向上のため、優秀なコーチを招聘 本年度は未実施 (広島市セリング 連盟の事業として実施)
- ④ 日帰り練習会、県内合宿、県外合宿等の計画の立案と実施 上記②として随時実施
- ⑤ 選手の国内外の遠征申請 ②と連携のうえ随時実施
- ⑥ 倫理におけるガイドラインの遵守 随時実施

エ. 指導者育成事業 (小菅強化委員長)

- ① 資格取得希望者に研修会、講習会への参加を促し資格の取得推進 玉掛け講習会1名
- ② 倫理におけるガイドラインの遵守並びに講習会の実施 メンバーズミーティング時実施、他随時実施
- ③ 研修費用、資格取得のための補助 本年度は未実施
- ④ バッジテストの実施と認定登録 3回実施

(6)セーリングスポーツを通じて、国際交流の推進と関係団体との相互連携事業 (井川専務理事)

- ① 海の祭典への協力 8/26 ハンザ 12艇協力
- ② 国際ヨットラリーのイベント参画と応援 本年度は主催者が未実施

2、『活動拠点収益事業』 (井川専務理事)

(1)自動販売機売上事業

通年で実施

(2)親水公園清掃事業

通年で実施

3、『会員向け事業』 (藤田常務理事)

(1) JSAF、HSAF 会員が、楽しく、また生涯スポーツとして永くセーリング活動ができる支援事業

- ① メンバーミーティングの開催、会報の発行、ホームページ・フェイスブックなどの管理
4/7 メンバー開催（参加者約 100 名）。会報 300 部印刷、HP は随時更新
- ② JSAF 会員募集、登録、団体登録、バッジテスト認定登録、小安協などの諸手続き
4/7 メンバーズミーティング後に実施
- ③ 表彰、感謝状の贈呈（県・市体協表彰推薦等）
メンバーズミーティングにおいてマツダトロフィー等 5 名（団体）表彰

(2) 施設等整備推進プロジェクト（沖田常務理事）

- ① 艇庫の建設推進
ハンザ艇収容施設 艇庫建設の推進 広島県担当部署に陳情（2019.1.18）
- ② 75周年に向けた中期ビジョンの策定
70 周年記念事業実行特別委員会の設置（委員長 柚木衛氏）
ハンザ 70 艇の寄贈の件を日本財団へ報告 河野会長・山根会長（2019.1.31）同時に渚の交番提起
- ③ 2018 ハンザクラスワールドまでに、棧橋の整備や防波堤への車いす用スロープの設置
大会までにすべて完了、ハンザワールドで観覧席として木製イス（県木連より寄贈）を配置し使用
- ④ コミュニティールームの整備、拡充及びシミュレーター活用の環境推進
コミュニティールームの完成運用開始（ハンザワールドではユーティリティールーム、日常はシミュレーター室で使用）シミュレーター体験会「瀬戸内旅グセ.フェスタ」2018/3/24,25、ポートショ-4/14,15、海の祭典 8/26 へ出展

(3) 関係規程や組織の整備見直し（井川専務理事）

- ① 定款の一部改訂を行った。それに伴い各規程の改廃を行った。（2018 年 6 月定時理事会）
- ② 組織の委員会新設（70 周年記念事業特別委員会等）や統廃合を行った。（2019 年 3 月定時理事会）

4. 『法人会計』（井川専務理事）

上記の 1~3 の事業の円滑なる運営事業 通年で実施